

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	資産活用課		担当課長名	梶原 公彦
(※)第2期実施計画の事業名	資産活用事務事業		財務会計上の事業名	資産活用事務事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	6021	4	財務会計上の短縮番号	52
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち		
	節	第2節健全な行財政運営の推進		
	項目	項目1行政の効率性と財政の健全化の確保		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	事業コスト削減及び利用状況の改善
事業の対象 (誰を、何を)	池田市内に設けられている34の共同利用施設をはじめとする市有施設について
事業の手段・方法 (どのように)	保有量の見直しを行うことで
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 24 年度～平成 28 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,017		1,268		1,520		4,092		119.9%
主な内訳	調査委託料	651		1,247		1,499		3,500		120.2%
	需用費	21		21		21		109		100.0%
	委員報酬	345								-
人件費(人・千円)		1.35	10,530	1.25	9,750	1.25	9,500	0.75	5,550	100.0%
内訳	正職員	1.35	10,530	1.25	9,750	1.25	9,500	0.75	5,550	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		11,547		11,018		11,020		9,642		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	11,547		11,018		11,020		9,642		100.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	存廃の選定については市が実施すべき事項であり不可能

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	共同利用施設・コミュニティセンター数	館	38	38	38	38	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	共同利用施設・コミュニティセンター関連コスト	千円	102,636	115,274	121,094	141,350	-
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	共同利用施設・コミュニティセンター利用者数	千人	644	640	656	656	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		施設再編の計画策定及び地元協議の時期であり、現時点では成果の達成度合いを判断できないため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		保有量の見直しに着手することで関連コストの削減及び稼働率の向上が期待できるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度に策定した「池田市公共施設等総合管理計画」に基づき、公共施設等の今後のあり方を検討。共同利用施設については、平成27年度中に見直し対象施設7会館を選定し、地元と協議中。	
現在抱える課題とその対策	課 題	施設のあり方を見直すことに対する施設利用者、周辺住民との合意形成
	対 策	客観的な数値、分析に基づく現状の説明により見直しに理解を得ることを目指す一方で、地域の実態や要望にも耳を傾け、共に方向性を模索する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	「池田市公共施設等総合管理計画」を策定した現在においては、計画に基づいた本市の有する公共施設等について、今後の保全や保有量の検討をはじめとする、総合管理の方針を検討することが大事であること、とりわけ共同利用施設については、見直しの結果に基づいて、地元と協議を進め、合意形成を図ることが必要のため。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	総合政策部 行政経営課	担当課長名	塩川 英樹
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	委員報酬事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	105
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち	
	節	第2節健全な行財政運営の推進	
	項目	項目1行政の効率性と財政の健全化の確保	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	財政危機の回避に加えて、安定的な行政組織の基礎を確立する。
事業の対象 (誰を、何を)	本市の行財政運営
事業の手段・方法 (どのように)	「池田市行財政改革指針」及び「池田市行財政改革推進プランII」に沿った取組を進める。行財政改革の進捗状況について、池田市行財政改革推進委員会を開催し、意見を聴取する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	地方自治法第2条第14項、池田市附属機関条例、池田市行財政改革推進委員会規則

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	101	319	202	293	63.3%	
主な内訳	委員報酬	101	319	202	293	63.3%
						-
人件費(人・千円)	0.55, 4,290	0.75, 5,850	0.65, 4,940	0.45, 3,330	86.7%	
内訳	正職員	0.55, 4,290	0.75, 5,850	0.65, 4,940	0.45, 3,330	86.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	4,391	6,169	5,142	3,623	83.4%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	4,391	6,169	5,142	3,623	83.4%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担が無い為					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	行財政改革は市の内部管理事項であり、市が主体的に取り組む必要がある。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	経常収支比率	%	97.6	97.9	93.9	90%台	90%台
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	職員数(一般会計)	人	599	599	600	595	600人程度
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	人件費総額(退職手当を除く。)	百万円	5,682	5,972	6,045	6,000未満	6,000未満
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年度末財政調整基金残高	百万円	4,604	4,508	4,434	1,000以上	1,000以上
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	臨時財源補てんを除いた形式収支 (34年度までの中期目標として0超)	百万円	△295	47	222	0超	0超 (H34まで)
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		平成22年度～26年度における池田市行財政改革推進プランにおける本事業の目標を達成しており、平成27年度においても池田市行財政改革推進プランIIに基づき取り組み、順調に推移している為。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか (改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> A 有効的である <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (目標値や事業費の推移に についても言及して記入)		平成27年3月に策定した「池田市行財政改革推進プランII」に基づく改革を推進することで、より有効性を高めることができると考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	旧プランの改革期間満了に伴い、行財政改革に係る当事者意識をより組織に浸透させ、一層改革を強力に推進させる計画として池田市行財政改革推進プランIIを策定した。	
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度から平成30年度までを改革期間とする「池田市行財政改革推進プランII」に基づき、引き続き行財政改革を推進する。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	安定的な財政構造の確立(臨時財源補てんをせず形式収支黒字化) ※H27～H34までの中期目標
	対 策	「池田市行財政改革推進プランII」に基づき、スクラップ&ビルドの徹底と各々が主体的に行財政改革に取り組む体制の構築を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成29年度以降についても、引き続き「池田市行財政改革指針」及び「池田市行財政改革推進プランII」に基づく行財政改革の推進に努めると共に、各部・各課の主体的な行財政改革に向けた取り組みの支援を行う。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	保険窓口委託事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8738
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち	
	節	第2節健全な行財政運営の推進	
	項目	項目1行政の効率性と財政の健全化の確保	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 ( 介護保険課 ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護保険被保険者の窓口での待ち時間短縮など、市民サービスの向上を図る
事業の対象 (誰を、何を)	介護保険に係る申請者の受付
事業の手段・方法 (どのように)	国民健康保険、後期高齢者医療の受付と共に一括して民間委託する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 26 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26				
事業費(千円)		13,223	15,421	15,746	116.6%				
主な内訳	保険窓口委託料		11,280	15,421	136.7%				
	庁用器具費		1,797	0	0.0%				
	通信運搬費		146	0	0.0%				
人件費(人・千円)	0.00	0	0.01	76	0.21	1,554	-		
内訳	正職員		0	0	0.01	76	0.21	1,554	-
	再任用短時間勤務職員		0	0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0		0		0	-
	非常勤職員		0	0		0		0	-
臨時的任用職員		0	0		0		0	-	
支出合計 A	0	13,223	15,497	17,300	117.2%				
財源	国・府支出金								-
	地方債								-
	その他( )								-
	うち受益者負担 B								-
一般財源 C	0	13,223	15,497	17,300	117.2%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	-				
受益者負担率 B÷A					-				
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	職員数の削減による経費削減とともに、民間事業者の柔軟な人員体制により、窓口が混乱しないように運営されており、市民サービスの向上につながっている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	受付・処理件数	件		20297	25,936	27,000	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来庁者アンケートにおける満足度	%		80	76	85	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	フロアマネージャーの配置により複数の要件のある市民に適切な案内ができるとともに、繁忙期や閑散期の人員調整が可能となり、繁忙期の待ち時間短縮につながっている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	民間事業者の人員調整や職員の時間外労働の縮減など、効果的な事業運営につながっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成31年まで継続して契約することを委託の条件としており、継続して実施していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	なし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後、新たな課題が出てきたときには必要な改善を行いながら、引き続き委託を継続していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	保険窓口委託事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8766
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち	
	節	第2節健全な行財政運営の推進	
	項目	項目1行政の効率性と財政の健全化の確保	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 ( 介護保険課 ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	職員の負担軽減、審査会資料作成の効率推進
事業の対象 (誰を、何を)	介護保険に係る意見書・調査票入力、審査会資料の作成及び発送業務等の認定審査会準備業務
事業の手段・方法 (どのように)	民間委託する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 26 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)				3,750		7,500		7,500		200.0%
主な内訳	保険窓口委託料			3,750		7,500		7,500		200.0%
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.01	76	0.21	814	-
内訳	正職員		0		0	0.01	76	0.11	814	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		3,750		7,576		8,314		202.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		3,750		7,576		8,314		202.0%
一般財源比率 C÷A				100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	職員数の削減による経費削減とともに、日々開催される1市2町が共同で行う認定審査会の適正な運営のための認定審査会準備作業を行う。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	受付・処理件数	件		15,646	32,748	34,000	34,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				専門的に業務を行う人員配置により、認定審査会の適正な運営のための準備業務がスムーズに執り行っている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			民間事業者の人員調整や職員の時間外労働の縮減など、効果的な事業運営につながっている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成31年まで継続して契約することを委託の条件としており、継続して実施していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	なし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後、新たな課題が出てきたときには必要な改善を行いながら、引き続き委託を継続していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 保険医療課	担当課長名	奥村 芳弘
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	保険窓口委託事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	10027
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち	
	節	第2節健全な行財政運営の推進	
	項目	項目1行政の効率性と財政の健全化の確保	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (後期高齢者医療) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	75歳以上の高齢者(65歳から74歳までの一定の障がいがあると認められた方)の窓口での待ち時間の短縮など市民サービスの向上を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	後期高齢者医療事業に係る申請書の受付
事業の手段・方法 (どのように)	国民健康保険特別会計、介護保険事業特別会計の受付とともに一括して民間委託する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 26 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市行財政改革指針

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26				
事業費(千円)	0	12,564	13,537	13,537	107.7%				
主な内訳	保険窓口業務委託料	0	11,280	13,537	120.0%				
	庁用器具費	0	1,197	0	0.0%				
	運搬料	0	87	0	0.0%				
人件費(人・千円)	0.00	0	0.02	152	0.02	148	100.0%		
内訳	正職員	0	0.02	156	0.02	152	0.02	148	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	-	
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	0	0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	0	0	-	
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	-	
臨時的任用職員	0	0	0	0	0	0	-		
支出合計 A	0	12,720	13,689	13,685	107.6%				
財源	国・府支出金							-	
	地方債							-	
	その他( )							-	
	うち受益者負担 B							-	
一般財源 C	0	12,720	13,689	13,685	107.6%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	-				
受益者負担率 B÷A					-				
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	保険医療課においては3名(正職員1名、アルバイト2名)の人員削減とともに、民間事業者の柔軟な人員体制により、窓口が混雑しないように運営されており、市民サービスの向上につながっている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	受付・処理件数	件		5,962	6,671	7,000	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来庁者の満足度調査の結果	%		85	81	85	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				フロアマネージャーの配置により複数の用件のある市民に適切な案内ができるとともに、繁忙期や閑散期の人員調整が可能となり、繁忙期の待ち時間短縮につながっている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	民間事業者の人員調整などにより効率的な事業運営につながっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成31年3月まで継続して契約することを委託の条件としており、継続して実施していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	なし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	少数精鋭による行財政運営を図るため、福祉部の自発的な取組みが評価され、保険窓口を民間委託することになった。今後、新たな課題が出てきた時には必要な改善を行いながら、引き続き委託を継続していく所存。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	総務部 債権回収センター		担当課長名	柳田 宏明
(※)第2期実施計画の事業名	市税徴収強化事業		財務会計上の事業名	収納事務事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	6022	1	財務会計上の短縮番号	1370
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち		
	節	第2節健全な行財政運営の推進		
	項目	項目2歳入の確保		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	歳入の確保
事業の対象 (誰を、何を)	納税義務者及び公債権の債務者
事業の手段・方法 (どのように)	未収債権の積極的回収
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		550		494		766		910		155.1%
主な内訳	通信運搬費	550		494		519		567		105.1%
	鑑定料					247		343		-
人件費(人・千円)		5.20	17,227	4.40	20,451	5.40	22,446	4.99	18,175	122.7%
内訳	正職員	1.30	10,140	2.00	15,600	2.00	15,200	1.34	9,916	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付短時間職員(弁護士)	1.70	1,037	0.85	536	1.60	1,976	1.30	1,209	188.2%
	任期付職員(短時間勤務)	2.10	5,880	1.40	4,060	1.70	5,100	2.35	7,050	121.4%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.15	255	0.10	170	0.00	0	66.7%
支出合計 A		17,777		20,945		23,212		19,085		110.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	17,777		20,945		23,212		19,085		110.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	財産調査等の滞納整理事務
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	委託する契約内容によっては、滞納整理事務にも活かすことは可能であり、事務の簡略化を図ることが可能
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	徴収率(全体)のアップ	%	94.1	94.4	94.9	95.4	95.8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	現年度分徴収率98%以上	%	98.6	-	-	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	現年度分徴収率98.5%以上	%	-	98.5	98.6	98.7	99.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	滞納繰越分徴収率27%の維持	%	27.3	26.6	28.3	34.2	38.3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		現年度分、滞納繰越分ともに目標を僅かではあるが上回った。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移に についても言及して記入)	現年度分徴収率は、順調に推移しており、債権回収センターが主として手がけている滞納繰越分について、効率よく差押等の滞納処分により、徴収率34.2%以上を目指す。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成24年度末に市債権コールセンターを廃止、平成25年度より、一般任期付短時間職員を採用し、効率的な滞納整理を実施。平成27年度から引き続き弁護士の任期付短時間職員を採用し滞納整理にあたっている。	
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成28年度から引き続き一般任期付短時間職員を新たに3名採用し、市税徴収だけでなく強制徴収公債権の滞納整理にあたっている。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	池田市収納対策推進本部の位置づけ
	対 策	収納対策推進本部は、本事業に直接関係はないが強制徴収公債権を中心に滞納整理を、非強制徴収公債権や私債権の未収金についても弁護士が相談を受け、回収にもっていきけるよう助言する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	滞納管理システムを活用し、事務の効率化を図ることでより多くの滞納者に対して折衝が行えるようになり、徴収率の向上に繋がるものとする。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	総務部 納税課		担当課長名	元平 修治
(※)第2期実施計画の事業名	収納事務事業		財務会計上の事業名	収納事務事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	6022	1・2	財務会計上の短縮番号	1370
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち		
	節	第2節健全な行財政運営の推進		
	項目	項目2歳入の確保		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市税収入の確保
事業の対象 (誰を、何を)	納税義務者
事業の手段・方法 (どのように)	口座振替普及PR、督促状、催告書等の送付、破産・競売事件に係る早期事案処理に取り組む。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	地方税法、国税徴収法

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		35,989		30,468		35,300		40,895		115.9%
主な内訳	電算委託料	26,632		22,853		23,049		23,704		100.9%
	通信運搬費	6,885		4,741		4,994		5,317		105.3%
	機器借上料	0		0		4,133		8,266		-
人件費(人・千円)		7.20	40,180	9.00	46,625	8.98	45,763	8.90	44,325	99.8%
内訳	正職員	4.40	34,320	4.30	33,540	4.23	32,148	4.15	30,710	98.4%
	再任用短時間勤務職員		0	0.85	3,060	1.00	3,600	1.00	3,600	117.6%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	1.00	2,800	2.90	8,410	2.80	8,400	2.80	8,400	96.6%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	1.80	3,060	0.95	1,615	0.95	1,615	0.95	1,615	100.0%
支出合計 A		76,169		77,093		81,063		85,220		105.1%
財源	国・府支出金	24,922		22,950		14,319		17,012		62.4%
	地方債	0		0		0		0		-
	その他( )	37,853		32,264		31,025		16,252		96.2%
	うち受益者負担 B	213		272		268		252		98.5%
	一般財源 C	13,394		21,879		35,719		51,956		163.3%
一般財源比率 C÷A		17.6%		28.4%		44.1%		61.0%		155.3%
受益者負担率 B÷A		0.3%		0.4%		0.3%		0.3%		93.7%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	公金収納、コンビニ収納の導入
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	滞納整理事務における滞納者との折衝業務
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (徴収率の向上)
上記の内容	委託先との契約次第ではコスト削減効果や徴収率の向上が見込める。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	徴収率(全体)のアップ	%	94.1	94.4	94.9	95.4	95.8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	現年度分徴収率98%以上	%	98.6	-	-	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	現年度分徴収率98.5%以上	%	-	98.5	98.6	98.7	99.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	滞納繰越分徴収率27%の維持	%	27.3	26.6	28.3	34.2	38.3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		現年度分、滞納繰越分ともに徴収率は向上しており、目標達成に向けて順調に推移している。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて言及して記入)	徴収率は順調に推移している。平成27年10月からは滞納管理システムを導入したことで、帳票の作成、滞納者の抽出、交渉記録の管理・確認等を効率的に行うことができています。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	滞納管理システムの導入による事務の効率化	
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	徴収率は順調に推移しているため、引き続き滞納管理システムを活用し、効率的な事務処理を進める。	
現在抱える課題 とその対策	課 題	課内における担当者の明確化、滞納管理システムの導入による事務の効率化を行うことで、滞納案件への早期取組を実施してきたが、長期間未折衝となっている滞納者が残っている。
	対 策	課内における担当者のローテーション、滞納管理システムの活用、債権回収センターとの事務分担の明確化により、全ての滞納者に対し折衝を行えるよう努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	滞納管理システムを活用し事務の効率化を図ることで、より多くの滞納者に対して折衝が行えるようになるものとする。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	総合政策部 政策推進課	担当課長名	齋藤 芳朗
(※)第2期実施計画の事業名	みんなでつくるまちの寄附事業	財務会計上の事業名	みんなでつくるまちの寄附事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	6022 4	財務会計上の短縮番号	527
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち	
	節	第2節健全な行財政運営の推進	
	項目	項目2歳入の確保	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	歳入の確保、寄付に係る手続きの明確化、本市のまちづくりへの参画の推進
事業の対象 (誰を、何を)	本市のまちづくりに賛同する個人、法人その他の団体
事業の手段・方法 (どのように)	ホームページや広報誌などによる市内外への周知
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 20 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市みんなでつくるまちの寄付条例及び同条例施行規則

2 事業費等

区分	25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26	
事業費(千円)	15,720		33,282		41,873		109,348		125.8%	
主な内訳	賞賜金	15,065	31,065	38,910	99,500	125.3%				
	消耗品費	30	317	116	139	36.6%				
	通信運搬費	393	773	1,148	2,578	148.5%				
	手数料	228	473	720	2,056	152.2%				
	機器借上料	4	6	4	10	66.7%				
	システム利用料	0	648	778	778	120.1%				
人件費(人・千円)	1.27	5,453	1.27	5,453	1.34	5,464	1.30	6,200	105.5%	
内訳	正職員	0.54	4,212	0.54	4,212	0.54	4,104	0.70	5,180	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.73	1,241	0.73	1,241	0.80	1,360	0.60	1,020	109.6%
支出合計 A	21,173		38,735		47,337		115,548		122.2%	
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	21,173		38,735		47,337		115,548		122.2%	
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	受益者負担を伴わない事業であるため。									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	他市同様、事務処理に係る事業は全て委託可能。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	書類封入作業の代行や、入金確認の自動化に伴い、事務が簡略化される。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	寄付金額	千円	47,470	88,971	122,531	200,000	200,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				前年度との比較において寄付金額が純増となっており、自主財源の確保に繋がられた。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	寄付金額は純増となっているが、全国的なふるさと納税制度の盛り上がりと比較すると、更なる増収が見込める。制度内容の変更等に伴い、システムの機能に不足が生じており、改善が必要である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	システム導入により事務を効率化。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	寄付謝礼品を増やし、システムを更新することで、更なる増収を目指す。	
現在抱える課題とその対策	課 題	謝礼品の申込が一部の商品に偏りがある。また、多くの市でクレジット即時決済が導入されている。
	対 策	新たな謝礼品の開発への取り組み。寄付システムの更新。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	所管課が地域活性化課に変わったことも踏まえ、自主財源の確保もさることながら、地域経済の活性化に繋がるよう、事業に取り組んでいく所存。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市長公室人事課		担当課長名	藤井 幸治
(※)第2期実施計画の事業名	職員研修事業		財務会計上の事業名	職員研修事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	6023	2	財務会計上の短縮番号	270
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち		
	節	第2節健全な行財政運営の推進		
	項目	項目3活力ある組織づくりと適正な人事管理		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	職員の能力開発や資質の向上を図ると同時に自己啓発意欲を促進し、学習する職場風土と自律型職員育成を目指す。
事業の対象 (誰を、何を)	職員
事業の手段・方法 (どのように)	階層別研修や専門研修は、一定期間集中的に職種や職務に必要な知識や技術を体系的・専門的に学ぶため集合研修として実施。その他、外部機関が実施する研修に派遣し、能力向上を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	地方公務員法第39条、池田市職員研修規程

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26				
事業費(千円)		1,935	1,604	1,767	2,090	110.2%				
主な内訳	報償金	1,578	1,293	1,263	1,300	97.7%				
	負担金	337	297	493	733	166.0%				
	消耗品費	20	14	11	40	78.6%				
人件費(人・千円)		2.00	15,600	1.62	9,456	1.66	8,832	1.65	8,806	102.5%
内訳	正職員	2.00	15,600	1.02	7,956	0.87	6,620	0.91	6,734	85.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0	0.60	1,500	0.79	2,212	0.74	2,072	131.7%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		17,535	11,060	10,599	10,896	95.8%				
財源	国・府支出金					-				
	地方債					-				
	その他( )					-				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	17,535	11,060	10,599	10,896	95.8%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	常駐した事務員が受講生への通知やアンケート集計をするなど研修事務をすべて委託する手法も行なわれているが、本市の場合は経費が嵩むことが判明。研修ごとに講師に依頼することが最善と判断するが、今後も検討を重ねて参りたい。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	職員研修の実施	回	23	51	59	50	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	研修実施日数	日	202	155	168	180	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		研修事業において、新たな方向性を打ち出したものの、目標値としての設定がないために判断できない。目標設定外では、いけだウォンパット塾において他団体職員等を受け入れることによって、活性化と気付きの場の提供ができたことについて、成果をあげつつある状況。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		組織の活性化をもたらす、他団体職員等との積極的な交流を促すことにおいて、いけだウォンパット塾は効果的と捉えている。また、マンセOSAKAや共済組合による支援を多く活用し、低コストな研修会を実施したことにより、研修会実施数の増加と事業費の低減を両立した。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	人材育成基本方針の改定を実施し、研修制度における今後の方針を設定。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	人材育成基本方針で策定した内容を推進していく。	
現在抱える課題とその対策	課 題	階層別研修において選択制の研修を増やし、やらされ感の低減及び、研修効果増大を達成すること、また職員が積極的に他団体職員等との交流図れるよう機会提供することが今後の課題。
	対 策	各階層、及び部門における顕在的、潜在的なニーズを多く調査し、求められる研修をいけだウォンパット塾として、併せて他団体職員との意見交換会を多数実施する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	改定後の人材育成基本方針において示した①階層別研修中心の集合研修から脱却、自学・自習の選択制へ②他都市職員や市民との交流機会を提供③マネジメント向上・キャリア形成を支援といった今後の方針に沿い研修事業を実施し、職員採用・人事制度・人事評価制度と併せ、人材育成の柱として推進していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市長公室人事課	担当課長名	藤井 幸治
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	職員厚生会補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	285
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち	
	節	第2節健全な行財政運営の推進	
	項目	項目3活力ある組織づくりと適正な人事管理	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	本市職員の相互共済及び福利厚生を図ることで、本市行政を円滑に推進する。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市職員厚生会
事業の手段・方法 (どのように)	職員の福利厚生事業を実施する池田市職員厚生会に補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	地方公務員法第42条、池田市職員の厚生制度に関する条例

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	2,140	1,868	2,263	2,500	121.1%	
主な内訳	2,140	1,868	2,263	2,500	121.1%	
					-	
					-	
人件費(人・千円)	0.13 1,014	0.34 2,484	0.14 1,068	0.12 850	41.5%	
内訳	正職員	0.13 1,014	0.30 2,340	0.14 1,064	0.11 814	46.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0.04 144	0.00 4	0.01 36	2.5%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	3,154	4,352	3,331	3,350	76.5%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他( )				-	
	うち受益者負担 B				-	
一般財源 C	3,154	4,352	3,331	3,350	76.5%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	一部の利用減少がみられるが(宿泊申込など)、余暇の活用(フィットネス、食事等)で利用実績が増加している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	任意団体で実施しており、事業運営においては、まず安定していることが第一に求められている。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	福利厚生事業の利用状況	人	3,851	9,780	8,686	9,000	10,000
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない								
選択の理由	会報誌でのキャンペーン応募、日頃の体力づくりであるフィットネス施設等の利用が増加していたが、HPのアクセス数、宿泊の申込み等が当初に比べ減少していた。								
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	今後も周知をはかることで、利用の増加が得られると考えられる。								

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成25年12月から福利厚生事業にアウトソーシングを導入している。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	予算の範囲内で運営していくことが現在の課題である。	
現在抱える課題と対策	課 題	限られた予算の範囲内で運営していき、職員の満足度なども同時に求められる。また、住民の理解が得られるものでなければならないことから、事業運営の透明性や公平性が求められる。
	対 策	利用実績を高めるために、会報誌などで周知を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	一部利用が減少していたが、利用方法が浸透してきたと考えられる。今後も引き続き、限られた予算の範囲内で円滑に事務運営を行い、職員のさらなる関心度・満足度を得られるように促進していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部総合窓口課	担当課長名	山田 昌則
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	市民サービスコーナー運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	1435
総合計画の体系	章	第6章行財政改革を推進し希望の持てるまち	
	節	第2節健全な行財政運営の推進	
	項目	項目3活力ある組織づくりと適正な人事管理	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	住民票の写し等の交付を本庁総合窓口課以外でも行うことにより、きめ細やかなサービスを提供する。
事業の対象 (誰を、何を)	市民サービスコーナー
事業の手段・方法 (どのように)	石橋プラザに市民サービスコーナーを設置
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 10 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立石橋プラザ市民サービスコーナー設置要綱

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)	26 年度 (決算)	27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26		
事業費(千円)		3,734	3,865	4,004		4,106		103.6%		
主な内訳	電算委託料	3,452	3,555	3,711		3,736		104.4%		
	通信運搬費	119	127	127		140		100.0%		
	機器借上料	102	102	105		167		102.9%		
人件費(人・千円)		2.80	11,400	3.03	11,432	3.87	14,340	3.52	11,840	127.7%
内訳	正職員	0.65	5,070	0.50	3,900	0.50	3,800	0.20	1,480	100.0%
	再任用短時間勤務職員	1.35	4,860	1.65	5,940	2.45	8,820	2.40	8,640	148.5%
	任期付職員(フルタイム)	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.10	280	0.08	232	0.12	360	0.12	360	150.0%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	臨時的任用職員	0.70	1,190	0.80	1,360	0.80	1,360	0.80	1,360	100.0%
支出合計 A		15,134	15,297	18,344		15,946		119.9%		
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(証明書発行手数料)	3,353	3,865	4,004		4,106		103.6%		
	うち受益者負担 B	3,353	2,879	3,813		3,105		132.4%		
	一般財源 C	11,781	11,432	14,340		11,840		125.4%		
一般財源比率 C÷A		77.8%	74.7%	78.2%		74.3%		104.6%		
受益者負担率 B÷A		22.2%	18.8%	20.8%		19.5%		110.4%		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	石橋プラザの職員が、図書館業務と兼務で実施しているため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	取扱い発行件数	件	10,981	9,409	10,362	10,450	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				土・日曜日・祝日も開館しており、平日に市役所に行けない市民が利用しているため				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		取扱件数は増加し、安定して市民に利用されている。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度と同様に、10時から18時まで運営。ただし、図書館コーナーの休館日減少に伴い、市民サービスコーナーの休館日も減少	
現在抱える課題と対策	課 題	市民サービスコーナーの更なる認知度向上の周知
	対 策	電話や窓口等における利用の促進
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	コンビニ交付が始まるに当たり、市民サービスコーナーを廃止する。また、コンビニ交付時に必要なマイナンバーカードの普及を促進するため、広報誌、ホームページ等で周知を行う所存。	